



埼玉県のマスコット
「コバトン」

春、山菜狩りの季節到来！

有毒植物による食中毒にご注意を！



毎年春、山菜狩りなどで誤って有毒な野草を採取し、食べたことにより、食中毒が発生しています。平成28年3～5月にかけて69名が食中毒になり、このうち**4名の方が死亡しています。**




過去10年間で事件数の多い有毒植物

植物名	間違いやすい植物の例	事件数	患者数	死亡数
スイセン	ニラ、ノビル、タマネギ	37	149	0
バイケイソウ	オオバギボウシ、ギョウジャニンニク	21	65	0
チョウセンアサガオ	ゴボウ、オクラ、モロヘイヤ、アシタバ、ゴマ	21	55	0
ジャガイモ	※親芋で発芽しなかったイモ、光に当たって皮が薄い黄緑～緑色になったイモの表面の部分、芽が出てきたイモの芽及び付け根部分などは食べない。	21	441	0
トリカブト	ニリンソウ、モミジガサ	12	25	2
クワズイモ	サトイモ	11	49	0
イヌサフラン	ギボウシ、ギョウジャニンニク、ジャガイモ、タマネギ	8	16	4



食用と判断できない植物は
採らない！ 食べない！
人にあげない（売らない）！

 野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！

食用と間違えやすい有毒植物の例



×スイセン

【症状】食後30分以内で悪心・おう吐・下痢・発汗・頭痛・昏睡・低体温 など

○ニラ

【マメ知識】
「リコリン」「タセチン」などの毒性成分を持っています。



×イヌサフラン

【症状】食後数時間でおう吐・下痢・皮膚の知覚減退・呼吸困難 など
重症の場合は死亡することもある



○行者ニンニク

【マメ知識】
「コルヒチン」などの毒性成分を持っています。



×トリカブト

【症状】食後10～20分以内でおう吐・下痢・麻痺 など

○ニンソウ

(他にもモミジガサ、ゲンショウコなど)

【マメ知識】
「アコニチン」などの毒性成分を持っています。
塊根を加工し、弱毒化して漢方として使用されることもあります(強心・鎮痛作用等)。



×バイケイソウ

【症状】食後30分～1時間でおう吐・下痢・血圧低下 など
重症の場合は死亡することもある



○オオバギボウシ

【マメ知識】
「フロトベラトリン」「ジェルピン」などの毒性成分を持っています。

(写真:厚生労働省「自然毒のリスクプロファイル」より)

《この情報の問い合わせ先》

埼玉県食品安全課特別監視担当

TEL 048-830-3618

FAX 048-830-4807